日本分類学会第37回大会プログラム

日時: 2018年6月9日(土)~6月10日(日)

場所:統計数理研究所 大会議室

■ 1日目

開場・受付開始 10:00 ~ 開会挨拶 10:30 ~ 10:40

学生発表セッション 10:40~12:20

座長:山本 義郎(東海大学)

- Sparse factor analysis using a majorization algorithm for providing cardinality prespecified loadings
 Jingyu Cai* (大阪大学人間科学研究科)、Kohei Adachi (大阪大学人間科学研究科)
- 汚染されたデータに対する正準相関分析法について 水谷 成吾*(同志社大学大学院文化情報学研究科)、宿久 洋(同志社大学文化情報学部)
- 異なるドメイン間の類似性を考慮したクラスタリング法について 岡部 格明*(同志社大学大学院文化情報学研究科)、宿久 洋(同志社大学文化情報学部)
- 複数の文によって構成されるデータに対する深層学習の枠組みの提案 廣瀬 竜馬*(大阪大学大学院基礎工学研究科)、寺田 吉壱(大阪大学大学院基礎工学研究科)
- Tweet データを用いたバスケットボール選手の特徴付け今田 一希*(東海大学大学院理学研究科)、山本 義郎(東海大学理学部)

特別講演 14:00~15:00

オーガナイザー:栗原 考次(岡山大学)

座長:水田 正弘(北海道大学)

● 教師ありクラスタマッチングとその隕石-小惑星分類体系への応用 福水 健次*(統計数理研究所)、斎藤 侑輝(総合研究大学院大学複合科学研究科)、洪 鵬(千葉工業大学)、 新原 隆史(東京大学)、宮本 英昭(東京大学)

一般セッション1 15:20~16:35

座長:宿久洋(同志社大学)

- 連続・離散変換と数量化 馬場 康維*(統計数理研究所)
- 高次元データに対するファジィクラスタリングとその性質 宇野 光平*(大阪大学大学院人間科学研究科)
- 多項ロジットモデルを用いた統計的マッチング 高部 勲*(総合研究大学院大学複合科学研究科)、山下 智志(統計数理研究所)

総会 17:00~18:00

懇親会 19:00~

■ 2月目

開場 9:30~

一般セッション2 10:00~10:50

座長:足立 浩平(大阪大学)

- 多重対応分析の「因子分析」としての使用 村上 隆*(中京大学現代社会学部)
- 調査における宗教的感情・精神性概念の構造分析 角田 弘子*(日本ウェルネススポーツ大学)、吉野 諒三(統計数理研究所)、林 文(東洋英和女学院大学)

一般セッション3 11:00~12:15

座長:今泉 忠(多摩大学)

- 災害時の Tweet 情報の経時的な変化を把握するための可視化 船山 貴光*(東北大学東北メディカル・メガバンク機構)、山本 義郎(東海大学理学部)、 内田 理(東海大学情報理工学部)
- ウツタインデータによる救命活動に対する地域差 山田 実俊*(東海大学情報技術センター)、山本 義郎(東海大学理学部)、 梅澤 和夫(東海大学医学部)、尾関 智子(東海大学情報理工学部)
- イノベーション人材発掘・育成支援サービスのためのモデルイノベータの特性分析 久保田 貴文*(多摩大学)、志賀 敏宏(多摩大学)、 鹿田 實(研究産業・産業技術振興協会)、小林 一雄(研究産業・産業技術振興協会)

閉会挨拶 12:15~12:20